

# ■ 世界自閉症啓発デー 2017・静岡 ■

## ～ 講演会とシンポジウムの開催について ～

毎年4月2日は国連が定める「世界自閉症啓発デー」です。今年は、少し早い日程ですが、支援に関わっておられる方、保護者の方、そして社会とともに暮らす中で関心をもっていただいている多くのみなさまに、専門的な情報をわかりやすくお伝えしたいと考えて、日本の中でトップクラスの3人の講師をお招きし、講演会とシンポジウムを行うこととしました。

静岡と浜松の2カ所で行いますので、多くのみなさまにお出でいただきますようお願いいたします。

### ■ 日時および会場

3月18日（土） 9：50～16：30 （受付開始 9：20）

【浜松会場】 アクトシティー 研修交流センター

3月19日（日） 9：50～16：30 （受付開始 9：20）

【静岡会場】 静岡県総合社会福祉会館 シズウェル

### ■ 内容および講師

※ 第1部、第2部は浜松会場、静岡会場共通

	（第1会場）	（第2会場）	（第3会場）
	梅永雄二先生	志賀利一先生	中山清司先生
第1部 9：50～ 11：50	自閉症スペクトラムの理解と就労支援	自閉症スペクトラムの理解と高齢期の支援	自閉症スペクトラムの理解と学齢期の支援
第2部 13：00～ 14：45	TEACCHの最新情報	強度行動障害の理解と支援および改善の取り組み	家庭における生活の組み立て（幼児期から成人期）
第3部 【浜松会場】 15：00～ 16：30	浜松市における支援システムと合理的な配慮（シンポジウム） 梅永先生、志賀先生、中山先生、内山先生、津田 1. 浜松市の現状と支援センターの取り組み 2. 合理的な配慮についてチラシ紹介 3. 意見交換		
第3部 【静岡会場】 15：00～ 16：30	静岡市における発達障害者支援と合理的な配慮（シンポジウム） 梅永先生、志賀先生、中山先生、稲葉先生、津田 1. 静岡市の現状と支援センターの取り組み 2. 合理的な配慮についてチラシ紹介 3. 意見交換		

※ 内容につきましては、若干変更となる可能性があります。

※ 浜松会場、静岡会場ともに第1部、第2部は3つの会場に分かれて行い、第3部は一つの会場で一緒に行います。

## ○ 講演会、シンポジウム講師

梅永雄二先生 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授

志賀利一先生 国立のぞみの園 研究部長

中山清司先生 自閉症 e サービス代表

内山 敏先生 浜松市発達相談支援センター 所長

稲葉俊彦先生 静岡市発達障害者支援センター 主任支援員

津田明雄 静岡県自閉症協会 会長

(第3部の講師の方は、浜松会場、静岡会場で異なります。)

## ■ 定員、参加費、申し込み方法など

(定員) 浜松会場 約 180 名

静岡会場 約 160 名

(参加費) 一般：1,000 円 (第1部、第2部、第3部のすべてに参加いただいても、一部だけに参加いただいても、参加費は変わりません)

※ 会員、賛助会員、研究会員は参加費は不要です。(申し込みは必要です)

(申込み) 参加を希望される方は、静岡県自閉症協会のホームページに設置してある申込システムよりお申込みください。

<http://www.ei-21.com/asj-shizuoka/> ホームページの QR コード→



※ 申し込みは個人ごとでお願いします。

※ 当システムから申し込みができない場合や、ご不明なことがありましたら当協会事務局までお問合せください。

<静岡県自閉症協会事務局> 080-3620-8711

※ 資料や会場の準備の関係から、第1部、第2部については参加を希望される会場をお聞きいたしますが、参加を希望される人数のばらつきから当日はご希望の会場にお入りいただけない可能性があります。できるだけご希望に沿えるよう努力いたしますが、ご了解をお願いいたします。

## ■ その他

静岡県自閉症協会では世界自閉症啓発デーの取り組みとして、当講演会とシンポジウム以外にも様々な活動を行います。(今後、順次掲載を予定しています)

詳細は、ホームページから御覧ください。

---

主催：静岡県自閉症協会

後援：静岡県 静岡市 浜松市

静岡県作業所連合会・わ 静岡県手をつなぐ育成会

静岡県知的障害者福祉協会

協力：静岡県発達障害者支援センター 静岡市発達障害者支援センター

浜松市発達障害者支援センター